

令和7年度 公益社団法人 応用物理学会 北陸・信越支部 講演会

参加無料



日時 令和7年 11月 14日（金） 15:00～16:00

場所 富山大学工学部 大会議室（G4棟 2階）
（富山市五福3190 富山大学五福キャンパス）

講演題目: Te系新奇材料の分子線エピタキシーによる成長とX線回折極点図法による解析

**講演者: 早稲田大学 先進理工学部 電気・情報生命工学科
教授 小林 正和 先生**

講演概要：

これまでに無い素子を開発するには様々な新奇材料の検討や薄膜成長方法、解析方法の検討が必要になっている。例えばトポロジカル結晶絶縁体などでは様々なTe系材料が注目を浴びている。またテラヘルツ領域のデバイス開発でもTe系材料は注目されている。いずれの場合でも新奇薄膜材料に対応する既存の基板材料は限られたものであることから、そのヘテロ構造の作製や解析は従来とは違った困難な課題が多く出ている。X線回折極点図法は旧来より存在する手法であるが、ヘテロ材料系の評価に関しては極めて有効であることから、その原理や実際の利用方法について概説する。

連絡先： 富山大学学術研究部工学系 岡田 裕之
(okada@eng.u-toyama.ac.jp)

当日は会場にて参加者数確認のためにお名前・ご所属を記載頂きます。



富山大学 五福キャンパスのご案内

University of Toyama Gofuku Campus Information

